

| | | | | | |
|--------|--------|------|--|----|--|
| 校種・教科等 | 中学校・社会 | 受審番号 | | 氏名 | |
|--------|--------|------|--|----|--|

『中学校・社会科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 第1学年1組教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(30名) 使用教科書 社会科 中学生の地理(帝国書院)

- (4) 単 元 名 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州

- (5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

- ・地理的分野[世界と日本の地域構成][世界の様々な地域 世界各地の人々の生活と環境]までを学習済み。
- ・歴史的分野[歴史との対話][近世までの日本とアジア 古代までの日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

- ・アジア州をいくつかの地域に分け、急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題を整理し、理解する。
- ・アジア州に暮らす人々の生活を基に、地域的特色を大観し理解する。
- ・アジア州における急激な経済発展の要因や影響を、アジア州の広がりや他地域との結び付きに着目し、アジア州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・アジア州における急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題について、主体的に追究しようとする。

【児童(生徒)の状況】

- ・提示された資料を受けて、「問い」をもつことができるが、各自がもった「問い」をどのように解決していくのか、見通しを立てることが十分にできない。
- ・ペア学習や班活動はできているが、根拠を示して自分の意見を述べるのが十分にできていない。

- (6) 指導計画(全 8時間)

| 時数 | 学習内容 | 活動・指導形態 | 評価計画 |
|-----------|---|----------------------|---------------------------|
| 1 | 【アジア州の自然環境】 ・アジア州の位置や範囲と地域区分について、地図や資料から読み取り理解する。 ・気候の特色をモンスーンの影響と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態 度 |
| 2 (本時) | 【アジア州の農業・文化と経済発展】 ・アジア州の農業分布や宗教分布の特色について、資料から読み取り理解する。 ・人口密度の高い地域の偏りを、都市化と関連付けて理解する。 (教科書 p52・53 本時) | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 3 | 【経済成長を急速に遂げた中国】 ・中国の急速な経済発展や生活の変化を工業化と関連付けて理解する。 ・経済格差や大気汚染を例に、急速な経済発展によっておこる課題について、考察したことを文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思考・判 断・表現 |
| 4 | 【最も近い隣国、韓国】 ・日本との関わりという視点から、韓国の文化や工業の特色を理解する。 ・輸出の変化や首都への一極集中から起こる課題について、考察したことを文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思考・判 断・表現 |
| 5 | 【経済発展を目指す東南アジア】 ・東南アジアの工業化は、外国との関わりの中で進んできたことを理解する。 ・新旧の統計資料を比較し、経済発展を他地域と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 6 | 【産業発展と人口増加が急速に進む南アジア】 ・南アジアの文化や産業の発展について、人口増加と関連付けて理解する。 ・インドで ICT 関連産業が急速に発達した理由を、貧困層に関する課題と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 7 | 【資源が豊富な中央アジア・西アジア】 ・中央アジアや西アジアの経済成長について、資源開発と関連付けて理解する。 ・原油の生産や輸出が中央アジア・西アジアに与える影響について理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 8 | 【節の学習を振り返ろう】 ・アジア州の自然環境や社会環境に着目して、アジア州の地域的特色を整理する。 ・アジア州の急速な経済成長は、他地域との結びつきや人口の増加などと関連して、どのような影響を与えているか考察し、図や文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態 度 |

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

| | | | | | |
|--------|--------|------|--|----|--|
| 校種・教科等 | 中学校・社会 | 受審番号 | | 氏名 | |
|--------|--------|------|--|----|--|

『中学校・社会科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 第1学年1組教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(30名) 使用教科書 社会科 中学生の地理(帝国書院)

- (4) 単 元 名 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州

- (5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

- ・地理的分野[世界と日本の地域構成][世界の様々な地域 世界各地の人々の生活と環境]までを学習済み。
- ・歴史的分野[歴史との対話][近世までの日本とアジア 古代までの日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

- ・アジア州をいくつかの地域に分け、急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題を整理し、理解する。
- ・アジア州に暮らす人々の生活を基に、地域的特色を大観し理解する。
- ・アジア州における急激な経済発展の要因や影響を、アジア州の広がりや他地域との結び付きに着目し、アジア州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・アジア州における急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題について、主体的に追究しようとする。

【児童(生徒)の状況】

- ・提示された資料を受けて、「問い」をもつことができるが、各自がもった「問い」をどのように解決していくのか、見通しを立てることが十分にできない。
- ・ペア学習や班活動はできているが、根拠を示して自分の意見を述べることが十分にできていない。

- (6) 指導計画(全 8時間)

| 時数 | 学習内容 | 活動・指導形態 | 評価計画 |
|-----------|--|----------------------|---------------------------|
| 1 | 【アジア州の自然環境】 ・アジア州の位置や範囲と地域区分について、地図や資料から読み取り理解する。 ・気候の特色をモンスーンの影響と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態 度 |
| 2 | 【アジア州の農業・文化と経済発展】 ・アジア州の農業分布や宗教分布の特色について、資料から読み取り理解する。 ・人口密度の高い地域の偏りを、都市化と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 3 (本時) | 【経済成長を急速に遂げた中国】 ・中国の急速な経済発展や生活の変化を工業化と関連付けて理解する。 ・経済格差や大気汚染を例に、急速な経済発展によっておこる課題について、考察したことを文章でまとめる。 (教科書 p54・55 本時) | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思 考・判 断・表現 |
| 4 | 【最も近い隣国、韓国】 ・日本との関わりという視点から、韓国の文化や工業の特色を理解する。 ・輸出の変化や首都への一極集中から起こる課題について、考察したことを文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思 考・判 断・表現 |
| 5 | 【経済発展を目指す東南アジア】 ・東南アジアの工業化は、外国との関わりの中で進んできたことを理解する。 ・新旧の統計資料を比較し、経済発展を他地域と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 6 | 【産業発展と人口増加が急速に進む南アジア】 ・南アジアの文化や産業の発展について、人口増加と関連付けて理解する。 ・インドで ICT 関連産業が急速に発達した理由を、貧困層に関する課題と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 7 | 【資源が豊富な中央アジア・西アジア】 ・中央アジアや西アジアの経済成長について、資源開発と関連付けて理解する。 ・原油の生産や輸出が中央アジア・西アジアに与える影響について理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 8 | 【節の学習を振り返ろう】 ・アジア州の自然環境や社会環境に着目して、アジア州の地域的特色を整理する。 ・アジア州の急速な経済成長は、他地域との結びつきや人口の増加などと関連して、どのような影響を与えているか考察し、図や文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態 度 |

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

| | | | | | |
|--------|--------|------|--|----|--|
| 校種・教科等 | 中学校・社会 | 受審番号 | | 氏名 | |
|--------|--------|------|--|----|--|

『中学校・社会科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 第1学年1組教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(30名) 使用教科書 社会科 中学生の地理(帝国書院)

- (4) 単 元 名 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州

- (5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

- ・地理的分野[世界と日本の地域構成][世界の様々な地域 世界各地の人々の生活と環境]までを学習済み。
- ・歴史的分野[歴史との対話][近世までの日本とアジア 古代までの日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

- ・アジア州をいくつかの地域に分け、急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題を整理し、理解する。
- ・アジア州に暮らす人々の生活を基に、地域的特色を大観し理解する。
- ・アジア州における急激な経済発展の要因や影響を、アジア州の広がりや他地域との結び付きに着目し、アジア州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・アジア州における急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題について、主体的に追究しようとする。

【児童(生徒)の状況】

- ・提示された資料を受けて、「問い」をもつことができるが、各自がもった「問い」をどのように解決していくのか、見通しを立てることが十分にできない。
- ・ペア学習や班活動はできているが、根拠を示して自分の意見を述べることが十分にできていない。

- (6) 指導計画(全 8時間)

| 時数 | 学習内容 | 活動・指導形態 | 評価計画 |
|-----------|---|----------------------|-----------------------|
| 1 | 【アジア州の自然環境】 ・アジア州の位置や範囲と地域区分について、地図や資料から読み取り理解する。 ・気候の特色をモンスーンの影響と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態度 |
| 2 | 【アジア州の農業・文化と経済発展】 ・アジア州の農業分布や宗教分布の特色について、資料から読み取り理解する。 ・人口密度の高い地域の偏りを、都市化と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 3 | 【経済成長を急速に遂げた中国】 ・中国の急速な経済発展や生活の変化を工業化と関連付けて理解する。 ・経済格差や大気汚染を例に、急速な経済発展によっておこる課題について、考察したことを文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思考・判 断・表現 |
| 4 (本時) | 【最も近い隣国、韓国】 ・日本との関わりという視点から、韓国の文化や工業の特色を理解する。 ・輸出の変化や首都への一極集中から起こる課題について、考察したことを文章でまとめる。 (教科書 p56・57 本時) | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思考・判 断・表現 |
| 5 | 【経済発展を目指す東南アジア】 ・東南アジアの工業化は、外国との関わりの中で進んできたことを理解する。 ・新旧の統計資料を比較し、経済発展を他地域と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 6 | 【産業発展と人口増加が急速に進む南アジア】 ・南アジアの文化や産業の発展について、人口増加と関連付けて理解する。 ・インドで ICT 関連産業が急速に発達した理由を、貧困層に関する課題と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 7 | 【資源が豊富な中央アジア・西アジア】 ・中央アジアや西アジアの経済成長について、資源開発と関連付けて理解する。 ・原油の生産や輸出が中央アジア・西アジアに与える影響について理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 8 | 【節の学習を振り返ろう】 ・アジア州の自然環境や社会環境に着目して、アジア州の地域的特色を整理する。 ・アジア州の急速な経済成長は、他地域との結びつきや人口の増加などと関連して、どのような影響を与えているか考察し、図や文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態度 |

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。

『中学校・社会科』 模擬授業課題

- (1) 日 時 令和5年〇月〇日 第〇校時(50分)
 (2) 場 所 第1学年1組教室
 (3) 学年・学級 第1学年1組(30名) 使用教科書 社会科 中学生の地理(帝国書院)

- (4) 単 元 名 第2部 世界のさまざまな地域 第2章 世界の諸地域 第1節 アジア州

- (5) 指導する児童(生徒)の状況

【既習事項】

- ・地理的分野[世界と日本の地域構成][世界の様々な地域 世界各地の人々の生活と環境]までを学習済み。
- ・歴史的分野[歴史との対話][近世までの日本とアジア 古代までの日本]までを学習済み。

【単元のねらい】

- ・アジア州をいくつかの地域に分け、急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題を整理し、理解する。
- ・アジア州に暮らす人々の生活を基に、地域的特色を大観し理解する。
- ・アジア州における急激な経済発展の要因や影響を、アジア州の広がりや他地域との結び付きに着目し、アジア州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現する。
- ・アジア州における急激な経済発展による影響やそれによって生じる課題について、主体的に追究しようとする。

【児童(生徒)の状況】

- ・提示された資料を受けて、「問い」をもつことができるが、各自がもった「問い」をどのように解決していくのか、見通しを立てることが十分にできない。
- ・ペア学習や班活動はできているが、根拠を示して自分の意見を述べることが十分にできていない。

- (6) 指導計画(全 8時間)

| 時数 | 学習内容 | 活動・指導形態 | 評価計画 |
|-----------|---|----------------------|---------------------------|
| 1 | 【アジア州の自然環境】 ・アジア州の位置や範囲と地域区分について、地図や資料から読み取り理解する。 ・気候の特色をモンスーンの影響と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態 度 |
| 2 | 【アジア州の農業・文化と経済発展】 ・アジア州の農業分布や宗教分布の特色について、資料から読み取り理解する。 ・人口密度の高い地域の偏りを、都市化と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 3 | 【経済成長を急速に遂げた中国】 ・中国の急速な経済発展や生活の変化を工業化と関連付けて理解する。 ・経済格差や大気汚染を例に、急速な経済発展によっておこる課題について、考察したことを文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思考・判 断・表現 |
| 4 | 【最も近い隣国、韓国】 ・日本との関わりという視点から、韓国の文化や工業の特色を理解する。 ・輸出の変化や首都への一極集中から起こる課題について、考察したことを文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 思考・判 断・表現 |
| 5 (本時) | 【経済発展を目指す東南アジア】 ・東南アジアの工業化は、外国との関わりの中で進んできたことを理解する。 ・新旧の統計資料を比較し、経済発展を他地域と関連付けて理解する。 (教科書 p58・59 本時) | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 6 | 【産業発展と人口増加が急速に進む南アジア】 ・南アジアの文化や産業の発展について、人口増加と関連付けて理解する。 ・インドで ICT 関連産業が急速に発達した理由を、貧困層に関する課題と関連付けて理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 7 | 【資源が豊富な中央アジア・西アジア】 ・中央アジアや西アジアの経済成長について、資源開発と関連付けて理解する。 ・原油の生産や輸出が中央アジア・西アジアに与える影響について理解する。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 知識・技能 |
| 8 | 【節の学習を振り返ろう】 ・アジア州の自然環境や社会環境に着目して、アジア州の地域的特色を整理する。 ・アジア州の急速な経済成長は、他地域との結びつきや人口の増加などと関連して、どのような影響を与えているか考察し、図や文章でまとめる。 | 一斉 個人思考 グループ共有 | 主体的に 学習に取り 組む態 度 |

●面接終了後、メモ用紙とともにクリアファイルに入れて提出してください。